



Crowdcredit

クラウドクレジット株式会社

2018年4月13日

カメルーン中小企業支援プロジェクト 11号

運用レポート

表記ファンドは先日お知らせの通り、運用期間を延長させていただきましたが、この度、未返済元本と利息の分配を完了いたしましたので、運用終了時におけるファンドの運営報告を以下通りご連絡申し上げます。

出資金総額	: JPY 4,970,000.-
うち投資送金額	: JPY 4,895,450.-
うち運用手数料	: JPY 74,550.-

=== 運用開始時の状況 ===

グループ会社貸付実行日	: 2017年1月23日
グループ会社貸付金額	: EUR 40,060.97
適用直物 EURJPY レート	: 122.20
グループ会社貸付期間	: 2017年1月23日から2018年1月25日
資金運用日数	: 367日
グループ会社貸付金利（年利）	: 14.7%

=== 2018年3月25日時点の状況 ===

グループ会社貸付期間	: 2017年1月23日から2018年3月20日
資金運用日数	: 421日
延長期間累積未払利息額	: EUR 492.44
今期グループ会社利息返済額	: EUR 492.44
未返済の利息額	: EUR 0.00
繰越未返済元本額	: EUR 22,643.19
今期グループ会社元本返済額	: EUR 22,643.19
未返済の元本額	: EUR 0.00
グループ会社負担外為両替手数料	: EUR 62.05
適用直物 EURJPY レート	: 130.84
出資者返済原資	: EUR 23,197.68

円貨換算出資者返済原資	: JPY 3,028,457.-
ファンドの実現利回り	: 21.9% (期間: 2017年1月23日~2018年3月31日)
募集時期待利回り	: 12.8% (期間: 2018年1月23日~2018年1月31日)

運用者コメント

本ファンドは、本営業者のエストニアグループ会社（以下「エストニアグループ会社」）が投資家様からご出資いただいた資金で参加しているカメルーンのトレードファイナンス事業からの資金回収に延滞が生じ、ファンド帰属財産の全てを回収できていないことから、運用期間の延長をいたします旨を1月期の返済時にご連絡させていただきました。

カメルーンの現地パートナーである Ovamba Cameroon Solutions Sarl（以下「オバンバ社」）からカメルーン国内でのトレードファイナンス事業においては、当初予定通り全額回収済みとの報告を受けておりましたが、カメルーン・モーリシャス間での送金遅延によってオバンバ社からエストニアグループ会社へのローンの返済が一部のみとなっております。

送金遅延の原因となっていたオバンバ社とそのグループ会社である Pan Africa Investment Funding Limited PCC.（以下「PAIF社」）間の送金に関しては、2018年1月期に報告させていただきました通り、現地当局による承認を得るために必要となる文書等の取得に努めてまいりました。一方で、オバンバ社は可及的速やかにエストニアグループ会社へのローンを返済できるよう、文書等の取得と並行して、オバンバ社と PAIF 社間を含むグループ会社間のグローバル・キャッシュマネジメント体制を整えることで、事態の早期收拾に努めて参りました。結果、3月中旬に PAIF 社からエストニアグループ会社に対するローンが返済され、2018年3月期において、延滞していたカメルーンのトレードファイナンス残額に係る未返済元本および延長期間に係る利息分を投資家様に分配することができました。

当初予定では本件営業者エストニアグループ会社への貸付の満期日である 2018年3月期に元本 EUR40,060.97 が返済されることとなっておりますが、カメルーンのトレードファイナンス事業において A 社の延滞が生じたことから、EUR 22,643.19(=EUR40,060.97-EUR17,417.78)の元本が未返済となっております。2018年3月期におきまして、その未返済元本と延長期間の利息額 EUR492.44 を加えた EUR 23,135.63 (=EUR 22,643.19+EUR 492.44) が返済されました。

今期までの最終的な通算の実現利回りは 21.9%となりました。最終的な実現利回りがファンド募集時に見込んでいた 12.8%を上回った主な理由として、2018年1月、3月期に返済した元利金について為替差益が発生したことがあげられます。貸付実行時に行われたユーロ・円の為替予約のレート 122.20 に対し、2018年1月、3月期の返済時には適用為替レートの加重平均は 132.64 と円安が進行したため、販売時の想定よりも多くの利益を得ることができました。

当社は他のカメルーン中小企業支援プロジェクトにつきましても、延滞することなく可能な限り予定通りの分配ができますよう、遅延時の担保回収プロセスの効率化など、パートナーであるオバンバ社と協力しながら投資家様への利益最大化に邁進してまいります。

本ファンドは今回の元利金の分配をもって終了とさせていただきます。投資家のみなさまにおかれて

